

2018年度DRP検討委員会

第7回会議 議事録

日時： 2019年1月30日（水）15:00～17:15

場所： JPNIC 会議室

1. 議題

1. 評釈集前書きおよび裁定の評釈資料の確認/編集および2018年度中の今後の予定について
2. 2019年度DRP検討委員会の設置について
3. その他

2. 資料

資料1 2018/11/21開催、2018年度DRP検討委員会第6回会合議事録案（事務局作成）

資料2 論点一覧表（井上委員長作成）

資料3 評釈資料 JP2005-0001 [WALMART.JP]

資料4 評釈資料 JP2006-0007 [DOWANGO.JP]

資料5 評釈資料 JP2006-0008 [CYBERLINK.JP]/ JP2011-0012 [MOBAGE.JP]/
JP2013-0009 [PINTEREST.CO.JP]

資料6 評釈資料 JP2007-0008 [FIREFOX.JP]/ JP2012-0015 [FROSCH.JP]

資料7 評釈資料 JP2009-0009 [TOSHIBADIRECT.JP/TOSHIBASDIRECT.JP]/
TOSHIBASDIRECTS.JP, TOSHIBADIRECTS.JP]

資料8 評釈資料 JP2011-0003 [IKEA-STORE.JP]/JP2013-0005 [IKEASELECT.CO.JP]

資料9 評釈資料 JP2011-0007 [ROYALFUR.JP]

資料10 評釈資料 JP2011-0011 [CITIBANK.JP]

資料11 評釈資料 JP2012-0002 [MOBAGE.CO.JP]

資料12 評釈資料 JP2012-0003 [HANKYU-JUTAKU.JP]

資料13 評釈資料 JP2012-0010 [J-MPA.JP]

資料14 評釈資料 JP2012-0014 [TAOBAO.JP]

資料15 評釈資料 JP2014-0002 [MYSOFTBANK.JP]

資料16 評釈資料 JP2015-0004 [COSMOPOLITAN.JP]

資料17 評釈資料 JP2016-0001 [WYNN.CO.JP]

資料18 評釈資料 JP2016-0001 JP2017-0001 [別れさせ屋.JP]/ JP2017-0005 [別れさせ屋.JP]

3. 出席者(50音順)(敬称略)

	氏名	所属
DRP 検討委員会 委員長	井上 葵	アンダーソン・毛利・友常 法律事務所 弁護士
DRP 検討委員会 委員	卜部 晃史	弁護士法人 瓜生・糸賀 法律事務所 弁護士
DRP 検討委員会 委員	早川 吉尚	立教大学 教授/弁護士
DRP 検討委員会 委員	山口 裕司	大野総合法律事務所 弁護士

JPNIC 事務局：大久保 正仁、前村 昌紀、藏増 明日香

4. 議事

15 時 00 分に 2018 年度 DRP 検討委員会委員長井上氏により開会された。

1. 評釈集前書きおよび裁定の評釈資料の確認/編集および 2018 年度中の今後の予定について

1-1. 評釈資料の確認/編集について

- JP2005-0001 [WALMART.JP]の裁定の評釈原稿について、編集方針の確認を行った。
- JP2006-0007 [DOWANGO.JP]の裁定の評釈原稿について、編集方針の確認を行った。
- JP2007-0008 [FIREFOX.JP]/ JP2012-0015 [FROSCH.JP]の裁定の評釈原稿について、編集方針の確認を行った。
- JP2009-0009 [TOSHIBADIRECT.JP/TOSHIBASDIRECT.JP/ TOSHIBASDIRECTS.JP, TOSHIBADIRECTS.JP]の裁定の評釈原稿について、編集方針の確認を行った。
- JP2011-0003 [IKEA-STORE.JP]/JP2013-0005 [IKEASELECT.CO.JP]の裁定の評釈原稿について、編集方針の確認を行った。
- JP2011-0007 [ROYALFUR.JP]の裁定の評釈原稿について、編集方針の確認を行った。
- JP2011-0011 [CITIBANK.JP] の裁定の評釈原稿について、編集方針の確認を行った。

1-2. 表記および用語の統一等について

- 評釈の書式（フォーマット）に基づいて各メンバーに書いて頂いているが、用語についてメンバーごとに記載が異なっているので、統一の必要がある。
- 評釈集における評釈の掲載の順番は、申立ての番号順とする。
- 裁定からの引用箇所については鍵括弧をつけ、「甲号証」（証拠番号）の記載については「...」に置き換える（ジュリストと同様とする）。
- 西暦/和暦については、どちらかに統一する。

- 各段落の書き始めは一文字下げることとする。
- 見出しについては、大見出しと 2 階層目までは下げないが、3 回層目以降は見やすさを考慮して 1 文字下げることとする。
- 裁定文からの引用箇所等重要なポイントを強調したい場合に下線を引くか否かについては、引くことを推奨することとする。
- 文中の括弧は全角とする。
- スケジュールについては、3 月末日までに 2018 年度の最終的な成果物が求められる。3 月中旬に JPNIC 理事会がある。この理事会で年度の報告を受領し、承認する。また、同時に翌年度の活動について承認を得る。

1-3. 2018 年度中の今後の予定について

本日の会合ですべての評釈資料の確認および編集が終了しなかったため、2019 年 2 月 13 日（水）9:00～12:00 に第 8 回 DRP 検討委員会を開催することとした。

2. 2019 年度 DRP 検討委員会の設置について

検討、議論は行われなかった。

3. その他

以上をもってすべての議事の検討が終了したため、会議は DRP 検討委員会委員長の井上氏により 17 時 11 分に閉会された。

以上